

項目	(/)	(/)	(/)	(/)	(/ ~ /)
	入院日	手術当日	術後1日目	術後2日目	術後3~4日目・退院予定日
目標	・不安なく手術が受けられるように援助できる		・術後合併症を起こさずに順調に回復できる ・痛みが軽減できる ・褥瘡発生予防ができる		・退院後の生活が理解できる
投薬	◇14時に下剤2錠と水薬を服用します ◇21時に下剤2錠を服用します	◇麻酔科医師の指示で、持参されている薬を飲んでいただく場合があります その時は看護師が声掛けします			◇必要に応じて痛み止めなどの退院処方があります 
注射		◇浣腸後、落ち着いてから点滴を開始します 点滴は手術翌日の夜まで続けて行います ◇手術中、背中に痛み止めの管が入ります	◇点滴をします	◇点滴をします	
処置	◇必要によっては毛の処理をします ◇臍の処置をします ◇術後の合併症予防で、弾性ストッキングをはきますので、サイズの測定をします	◇9時頃、浣腸を行います ◇手術室に入る前に弾性ストッキングをはきます ◇手術後血栓予防の器械を下肢につけます(歩行できるまで)	◇背中に入っている痛み止めの管を抜きます(医師が行います)		◇退院前に創部の処置があります(異常がなければ退院許可がでます) ◇弾性ストッキングは終了です
検査	◇必要に応じて、採血をします	◇手術後に心電図をつけます(翌朝まで)	◇9時頃に採血をします		
食事(栄養)	◇医師の指示に応じて必要時特別な栄養管理を行なっていきます 特別な栄養管理 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし ◇胃腸にかすを残さないようする食事ができますので、病院食以外の物は食べないようにして下さい ◇21時以降は絶食となります	◇朝6時以降指示があるまでは飲んだり、食べたりできません	◇排ガスの確認をします ◇排ガスが出たら、水・お茶を飲んでいただき、問題がなければ食事を再開します(おかゆから開始します)		
指導説明	◇麻酔科医師の診察があります ◇持参されたお薬について薬剤師が確認します ◇外来で受けた説明内容と同意書などの書類について確認します ◇手術に必要な物品を確認します ◇病棟内の説明をします ◇個室同意書を確認します ◇原則として希望による他科の受診はご遠慮下さい ◇不安なことがあれば看護師に声をかけて下さい	◇浣腸後、気分が悪くなることがあるのでその時は遠慮なくお知らせ下さい ◇手術中、ご家族の方は家族控室でお待ち下さい ◇手術終了の連絡があるまでは、どなたか必ずおひとりは控室で待機して下さい ◇術後室で、麻酔が覚めるまで観察し、その後元の病棟に戻ります ◇手術後は元の病棟の個室に入ります ◇元の病棟に戻りましたら面会していただきます	◇医師の診察があります ◇個室から元の病室に戻ります 	◇看護師より退院指導があります	◇退院前の診察があります ◇会計の説明があります ◇退院は午後1時頃までをお願いします
看護(清潔排泄観察等)	◇入浴して下さい ◇症状や腹部状態の観察を行います 	◇手術中に尿の管が入ります ◇手術後、合併症や腹部の状態観察、痛みなどの観察を行ないます ◇手術後、血圧や体温、尿量など時間毎に観察します	◇朝、洗面のタオルを渡します ◇9時頃、体を拭き身支度を整えます ◇体を拭くときに尿の管を抜きます ◇初回排尿時は看護師にお知らせ下さい ◇合併症や腹部の状態観察、痛みなどの観察を行います	◇9時頃、体を拭きます ◇合併症や腹部の状態観察、痛みなどの観察を行ないます	◇シャワー浴ができます(入浴は退院後の外来受診時に医師に確認して下さい)
リハビリ	◇術後必要に応じてリハビリを介入していきます リハビリの介入 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし				
安静度	◇制限はありませんが、病室を離れる時は看護師に声をかけて下さい	◇歩いていける場合は、歩いて手術室に行きます ◇手術後はベッド上安静となります ◇手術後の合併症予防のために寝返りを行い、足を動かしましょう	◇手術後の合併症予防のために、寝返りを行ない、足を動かしましょう ◇尿の管を抜いた後は、無理の無い程度に歩行しましょう(初回歩行は看護師が付き添います)	◇積極的に体を動かしましょう 制限はありません	
診察予約					◇退院後、2週間くらいを目安に外来受診の予定となります ◇退院日に次の外来日を予約し、予約票などをお渡しします